

<<園芸高校 進路指導部だより 5月13日号>>

## 【就職指導主担より】

3年生と保護者の皆様には、随分悩ましい状況ですが、現時点の進路部就職担当と事業所等の動きと、今必要な心構えについての情報の要約を次のとおりご報告します。

### ○就職日程について

- ・職安から事業所へは、例年通り7月1日を解禁日とし求人票を高校へ送ることと連絡されています。
- ・入社試験開始も、例年通り9月5日解禁で行われる前提で、今後の準備を進める予定です。
- ・採用日程の確認や調整は、授業再開が決まった時点で行われることになると思われます。

### ○関係各事業所の動向について

- ・この4月、園芸生106名が内定後採用された事業所で、採用取り消しや早期離職は発生していません。一部休業中の事業所で、自宅研修が行われています。
- ・休校が始まった頃から、「採用取り消しされた卒業生があれば、採用したい」という連絡を10社程から受けました。「残念ながら、ありません。」と回答しています。
- ・5月に入り近年、園芸生が就職している事業所と情報交換をはじめました。現時点で求人を停止する事業所は限られており、今年も採用予定であるという連絡を多くの会社から受けています。
- ・今年の採用が減る事業者は、中・小の飲食・サービス系企業が主体のように思われます。
- ・園芸の関連分野では、フラワー装飾に関わる事業所の求人は、減少すると思われます。一方、造園、製菓・食品製造等の事業所の求人は、極端な減少はないと思われます。また、食品流通関係の事業所は採用を増やす可能性があります。
- ・事業所人事担当者の情報交換は、5月末まで行う予定です。6月上旬には各社の意向を担当の先生を通じて、お知らせできるようにしたいと考えています。

### ○これまでの不景気時期の経験から

高校新卒の就職環境としてここ30年来、いくつか大きな不景気時期がありました。いわゆるバブル崩壊後やリーマンショック後の不景気時期です。ここ数年に比べると随分求人件数も少なく、当時の生徒は皆苦心しました。それらの時期の経験から、以下の点に注意してこれからの準備を進めてもらいたいと考えています。

- ・正社員採用を最優先に就職活動をきちんとする。

安易に「アルバイトでいい」とか、全く準備のないまま行き当たりばったりで「進学します」というのは、勧められません。このまま不景気な時期に入ることを想定すると、やはり雇用が守られるのは正社員が優先されるでしょう。また、進学した場合も数年後の卒業時期に、景気がよくなっているとは言えないでしょう。場当たりの進学は、余計に困難な状況に繋がるのでしょ。

- ・就職希望者として「進路部・担任の案内と進路行事」を大切にする。

園芸高校は、実業高校です。本来、就職することを前提としている学校ですので、そのメリットを最大限に活かすために、就職希望者として、進路部の案内やこれからの進路行事にきちんと参加しましょう。希望別の進路行事・案内がいくつもあります。就職試験が始まって以降に進学希望から就職希望に切り

変えても完全に出遅れます。就職希望者であることを自覚して行動しましょう。

#### ○入社試験準備について

就職試験は、能力認定試験でありかつ競争試験です。特に不景気時期の公開求人への入社試験は競争の側面が強くなります。きちんと準備し、他校生に負けない力をつけよう。

・筆記試験：園芸生が受験する入社試験のおよそ9割近くの企業に筆記試験が行われます。今、園芸高校で使用している「一般常識ドリル」は、9割が解答できることを目標に取り組みを進めてください。十分に取り組みが済んでいる人は、少しレベルの高い問題集を書店等で入手して、取り組みを進めてください。

・面接試験：面接試験のチェックポイントは次の3つ

1. 元気があるか。2. 質問にきちんと答えられるか。3. 規律やルールを大切にできるか。

今年は次の質問が想定されます。元気よく、どのように答えますか。

「休校期間中どのように過ごしていましたか」「その生活の中で、何を学びましたか」

#### ○進学への切り替えについて

これまで不景気な時期において、どうしても納得して入社できる求人がないと進学に切り替える生徒がありました。経済的な負担等を考えると本当に気の毒な状況ですが、御本人と保護者の方の意思ですので、やむを得ない選択だったと思われます。ただ、進学から就職への切り替えより、就職から進学への切り替えは、それぞれの試験時期から無理が少ないように思われます。元々就職希望の人は、まずは就職活動を万全に進めてください。7月に園芸高校に届く求人票を見て、その後8月中旬までおこなわれる応募前職場見学会に参加するまでは、フラフラしないで就職活動を進めて欲しいと思います。進学へ切り替えは、9月上旬におこなわれる指定校推薦希望提出締め切りが、一つの目処として考えてください。

### 【進学指導担当より】

#### ○オープンキャンパス等について

いずれの大学・短大・専門学校も中止になっています。各学校の学部・学科特徴などについては、ホームページなどで情報収集を進めてください。各校とも電話での問い合わせが多くなっているようですが、とにかく緊急事態宣言が解除されないとニッチもさっちも行きません。

#### ○専門学校のAO入試について

次の2つの手続きの違いを整理して理解してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・エントリー：最初の入試手続きになり、簡単な面接くらいの学校が多くなっています。園芸高校からの書類は不要なことが多く、早い学校は6月に始まります。この後の出願の義務はありません。</li><li>・出願：エントリー合格後、受験の正式な申し込みであり、9月1日以降になります。園芸高校からの調査書も必要になります。この時「専願」で出願した場合、入学の辞退はできません。</li></ul> |
|---|

エントリーで合格と言われた人も、「とりあえずの滑り止め」と考え、学校選びは8月下旬までしっかり続けて後悔のない進学を目指してください。

医療系看護系など入試レベルが高い専門学校への進学希望者は、積極的にAO入試からチャレンジしていく必要があります。登校再開時には速やかに担任、進路部進学担当に相談してください。

#### ○9月入学等マスコミなどで取り上げられていますが、一つ一つのコメントに右往左往しないで、とにか

く自分の学力を磨く術（すべ）を考えて、学校の課題以外にも特に英語など積極的に学習してください。